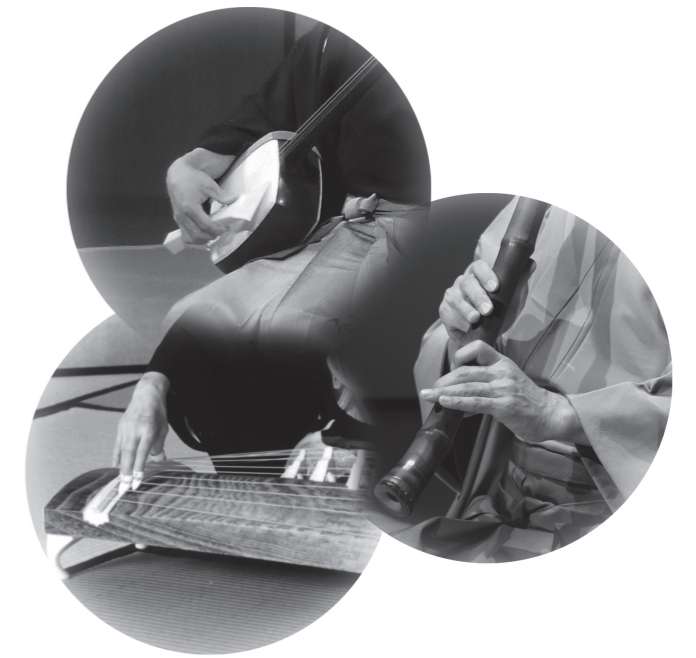




こうえきしゃだんほうじん にほんさんきょくきょうかい
 公益社団法人 日本三曲協会
 わがつきかんしょうかい
和楽器鑑賞会



こうえきしゃだんほうじん にほんさんきょくきょうかい
公益社団法人 日本三曲協会

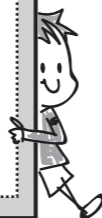
こうえきしゃだんほうじん にほんさんきょくきょうかい しょうわ ねん がつ とうじ げいのうとうせいらい にほんおんがくさんきょく
 公益社団法人日本三曲協会は、昭和15年6月に当時の芸能統制令によって日本音楽三曲の
 かくりゅうは きょうじゅしゃ えんそうしや など きゅうごう けっせい だいにほんさんきょくきょうかい きぼん どう ねん がつ
 各流派の教授者・演奏者等を糾合して結成された大日本三曲協会を基盤として、同43年11月
 こうえきほうじん ほっそく くに でんとうおんがく こと さんげん しゃくはち ふきゅう さんきょく
 に公益法人として発足しました。わが国の伝統音楽である「箏、三絃及び尺八の普及と三曲
 かくりゅうは こうりゅう はか ほうがくぶんか はってん きよ もくてき そ がっこうこうえん
 各流派の交流を図り、もって邦楽文化の発展に寄与すること」という目的に沿って、学校公演、
 がつき きぞう おお じぎょう じっし
 楽器の寄贈をはじめ多くの事業を実施しております。

知っていますか?



10月1日は「国際音楽の日」です

ねん ようせい せつりつ こくさいおんがくひょうぎかい かいぎ よくとし
 1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の
 ねん まいとし がつついたち せかい ひとびと おんがく つう たが なかよ こうりゅう
 1978年から毎年10月1日を、世界の人が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流
 ふか こくさいおんがく ひ
 を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
 にほん ねん まいとし がつついたち こくさいおんがく ひ さだ
 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



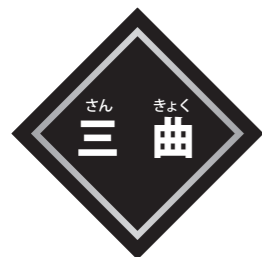
がっこうじゅんかいこうえん じぎょう
「学校巡回公演事業」

しょうがっこう ちゅうがっこう ぶん か げいじゅつだんたい じつえんげいじゅつ じゅんかいこうえん おこな こども
 小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが
 しつ たか ぶん か げいじゅつ かんしょう たいげん きかい かくほ こども ゆたか そうぞうりょく
 質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・
 そうぞうりょく しこうりょく のうりょく やしな しょうらい げいじゅつ か かんきゃくそう いくせい
 想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成
 すぐ ぶん か げいじゅつ そうぞう し もくてき
 し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。
 こども じつえんしどう かんしょうしどう おこな じつえん
 ワークショップでは、子供たちに実演指導または鑑賞指導を行います。また、実演に
 こども さんか くふう おこな
 おいては、子供たちが参加できる工夫を行います。



文化庁

舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）
 独立行政法人日本芸術文化振興会



「**箏曲**」「**地歌**」「**尺八楽**」の3つのジャンルの音楽を「**三曲**」と呼びます。これらは**箏**、**三絃**（三味線）、**尺八**又は**胡弓**という楽器を使った音楽です。また、「**箏曲**」と「**地歌**」については**楽器**を演奏しながら歌をうたうこともあります。



京都で**三絃**の名人とされた**八橋検校**は、江戸で**箏**を学んで「**箏曲**」をつくりました。**箏**を弾きながらうたう音楽が中心で、17世紀の中頃には親しみやすいように曲や楽器を工夫したおかげで、次第に世の中にも広まっていきました。そのような中、**生田検校**と**山田検校**の二人の名人が活躍し、その弟子たちは後世それぞれ「**生田流**」「**山田流**」という流派を名乗り、現在まで伝えられています。



江戸時代のはじめの頃（17世紀前半）に、京都や大阪を中心に、**三絃**（三味線）を弾きながら歌をうたう音楽として「**地歌**」がつけられました。**箏曲**と同じく「**検校**」や「**勾当**」という官位を受け、盲人音楽家達が多くの名曲を作り、別のジャンルの音楽で演奏されていた**箏**と**三絃**が合奏するようになりました。**箏**と**三絃**の結びつき、さらに**胡弓**や**尺八**とも繋がり、**地歌**はより豊かな音楽性を持って、現在まで伝えられています。



現在私たちが使う**尺八**は、鎌倉時代の終わりの頃に日本に伝えられたとされています。江戸時代には、**虚無僧**や**武士**などが中心となつて様々な**仏教音楽**がつけられました。また、江戸時代の中頃からは**箏**や**三絃**（三味線）との合奏がされはじめ、明治時代以降にはさらに盛んにされるようになり、**仏教音楽**とともに**尺八音楽**として現在まで伝えられています。



演奏曲目

1. 「**六段の調**」 **八橋検校** 作曲

箏本手：吉永 真奈 箏替手：大嶋 敦子
 三絃：花岡 操聖
 尺八：神 令
2. 「**ひぐらし**」 **中能島欣一** 作曲

箏本手：朝香 麻美子
 箏第一替手：田中 奈央一 箏第二替手：佐々木 千香能
3. 「**鹿の遠音・鶴の巢籠**」 吹き合わせ

尺八：神 令 長谷川 将山
4. 「**ビリーブ**」 **杉本竜一** 作曲

箏1：大嶋 敦子 佐々木 千香能
 箏2：朝香 麻美子 吉永 真奈
 箏3：花岡 操聖
 十七絃：田中 奈央一
 尺八：神 令 長谷川 将山
5. 「**春の海**」 **宮城道雄** 作曲

箏：吉永真奈 尺八：長谷川将山
6. 「**須磨の嵐**」 **山登万和** 作曲

箏：田中 奈央一 佐々木 千香能
 三絃：朝香 麻美子
 尺八：神 令
7. 「**松竹梅**」 **三つ橋勾当** 作曲

箏高音：田中 奈央一 佐々木 千香能
 箏低音：大嶋 敦子 吉永 真奈
 三絃：朝香 麻美子 花岡 操聖
 尺八：神 令 長谷川 将山